



平成22年10月5日

各位

上場会社名 日本電子材料株式会社
 代表者 代表取締役社長 坂根 英生
 (コード番号 6855)
 問合せ先責任者 取締役管理部門統括部長 足立 安孝
 (TEL 06-6482-2007)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成22年5月13日に公表した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の業績予想を修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,200	190	170	50	4.72
今回発表予想(B)	5,300	290	200	50	4.72
増減額(B-A)	100	100	30	—	
増減率(%)	1.9	52.6	17.6	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	3,955	△676	△727	△750	△70.84

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,400	800	800	630	59.49
今回発表予想(B)	11,200	640	560	340	32.11
増減額(B-A)	△200	△160	△240	△290	
増減率(%)	△1.8	△20.0	△30.0	△46.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	8,929	△767	△730	△776	△73.37

平成23年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,600	60	65	0	0.00
今回発表予想(B)	4,600	50	70	△50	△4.72
増減額(B-A)	—	△10	5	△50	
増減率(%)	—	△16.7	7.7	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	—	—	—	—	—

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,400	525	535	470	44.38
今回発表予想(B)	10,000	250	280	140	13.22
増減額(B-A)	△400	△275	△255	△330	
増減率(%)	△3.8	△52.4	△47.7	△70.2	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	7,901	△901	△859	△603	△56.97

修正の理由

当社グループの主たる事業分野である半導体市場は、海外半導体メーカーやメモリーICを中心に堅調に推移いたしました。

当社グループの第2四半期累計期間につきましても、海外半導体メーカーのメモリーIC向けを中心として順調に売上を伸ばすことができました。営業利益、経常利益は、急激な円高の影響等を受けましたが、ほぼ想定どおりの結果となりました。当期純利益においては、MEMS製造ラインの移設に伴う工場改修費用の超過により、当初の予定を下回る見通しとなりました。今後につきましては、半導体市場の減速への懸念、円高や激しさを増す価格競争の影響、MCシリーズのさらなる性能向上の為に費用発生等が見込まれております。

以上の状況を勘案し、平成22年5月13日に発表しました第2四半期累計期間及び通期累計期間の業績予想を修正いたします。今後も厳しい市況環境が予測されますが、売上確保および原価低減と経費節減による利益向上に努めてまいります。なお、配当につきましては年間1株当たり10円(第2四半期末5円、期末5円)の予定に変更ありません。

(注)上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上